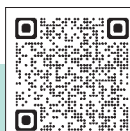


子どもの笑顔溢れる東品川公園



東品川3丁目にある東品川公園。一般的な公園機能に加え、運動公園としての側面や、自転車練習コースが整備され交通公園としても機能する公園です。公園に設置されている遊具は、子どもたちのアイデアを取り入れたユニークなものが多数配置されており、小さなお孫さんを連れて遊びに行けば喜ぶこと間違いなしの公園です。

遊具の他にも品川灯台のレプリカや、明治30年に米国ピッツバーグから渡ってきた7号蒸気機関車が設置されており、子どもだけではなく大人も楽しめる公園です。お近くにお越しの際は立ち寄ってみてはいかがでしょうか？子どもたちの元気いっぱいな姿からパワーをもらって暑い季節を乗り切っていきましょう！！



令和7年6月20日(金) きゅりあん大ホールで令和7年度の定時総会が開催されました。

森澤恭子品川区長(名誉会長) あいさつ

今年度も、関係者の皆様が一同に会し、品川区シルバー人材センターの定時総会が開催できたことを、大変嬉しく思います。

シルバー人材センターにつきましては、1977年(昭和52年)の設立から今日まで48年の長きにわたり、高齢者の皆さんに対する就業機会の提供、あるいは、ボランティア活動の促進などを通じて、地域社会の活性化と福祉の向上に大きな役割を果たされてきました。最新の会員の登録状況について、男性会員の最高年齢は98歳、女性は95歳と伺っておりまして、まさに、「人生100年時代」が到来しております。このような時代におきましては、年齢にかかわらず、新しい知識も学びながら、これまでの人生経験を活かして、仕事やボランティア活動でもう一段と活躍していく新しい人生設計が必要となってまいります。

シルバー人材センターは、地域の皆様にそうした活躍の機会を提供する場となっております。生涯現役を応援する当センターが果たす役割は今後さらに大きくなっていくと考えています。

会員の皆様におかれましては、ご健康に留意しつつ、シルバー人材センターを通じて幅広くご活躍され、生きがいと喜びをもって地域社会の活性化に引き続き貢献していただくよう、お願い申し上げます。

品川区としましても、シルバー人材センターの様々な地域活動に対し、今後も十分な支援に努めてまいります。

最後になりますが、シルバー人材センターの一層の発展と、会員の皆様の益々のご活躍・ご健勝を祈念いたしまして、私からの挨拶とさせていただきます。

※森澤区長は公務でご欠席のため、お預かりしたご挨拶文を古巻事務局長が代読。



森澤区長

中井武美会長 あいさつ

皆さんこんにちは。会長の中井武美です。

会員の皆様にはお忙しい中、公益社団法人品川区シルバー人材センター総会へのご出席ありがとうございます。

品川区議会議長渡辺ゆういち様をはじめ、ご来賓の皆様におかれましてはご多用のところ総会へのご臨席をいただきましたこと誠にありがとうございます。

こうしたかたちで総会が開催できたことは誠に喜ばしいことと感謝申し上げます。さらには、日頃よりご来賓の皆様から格別のご理解・ご支援を賜っておりますこと、重ねて感謝申し上げる次第です。

公益社団法人品川区シルバー人材センターは、昭和52年4月28日に「品川区高齢者事業団」として設立され、平成23年には「公益社団法人」に認定され新たなスタートを切りました。今年度は設立48年を迎える歴史ある団体です。

設立以来長きにわたり民間や区民などからの多種多様な要望に応え、また会員の皆様には就業の機会を提供することを通じて高齢者の地域社会への参加と福祉の向上に努力してきました。

令和6年度は、令和5年度のインボイス制度の運用に加えて11月にはフリーランス新法が施行され、センターの運営に大きな影響を与えました。しかし、令和6年度は会員数が令和5年度よりわずかですが増加しました。会員数が前年度を上回ったのは、平成23年度以来13年ぶりのことです。請負・委任事業と派遣事業を合計した事業実績も令和5年度より増加しています。このような良好な業務状況は品川区をはじめ、関係者からの温かいご支援と会員・役職員の皆様の努力の結果と感謝申し上げます。

さて高齢化の進展による「人生100年時代」を迎え、私たち高齢者の存在価値が認められてきています。いつまでもセンターの会員として自分に合った仕事を続けて活躍していきたいと願うのは当たり前です。これからも品川区シルバー人材センターは高齢者の社会参加のための就業の確保と生涯現役に向けて健康の維持、福祉の向上を目指し、会員および役職員が一致協力して様々な課題の解決に向けて努力を続ける所存です。

結びに、本日のご来賓の方々と出席の方々の益々のご健勝とご活躍を祈念いたしまして挨拶といたします。



中井会長

渡辺ゆういち品川区議会議長 祝辞

ただいまご紹介をいただきました、品川区議会議長を務めております渡辺ゆういちと申します。本日は、シルバー人材センター令和7年度定時総会にお招きをいただきまして、誠にありがとうございます。

先ほどもお話がありましたが、日本人の平均寿命の伸びは、全国統計で昭和38年には153名だった100歳以上の高齢者数が令和6年には9万5千人を超えるという統計がございます。

超高齢化社会といわれる中で、地域の活性化には、あらゆる人が健康で生きがいのある、安心して活躍し続けられる社会が重要とされています。当然ながら品川区議会においても、そうした社会の実現に最重要政策として取り組んでおります。

シルバー人材センターの存在と働いていただけるシニア世代の方、そしてそれをうまくマッチングさせる、結びつける機能が大切なことだと思いますし、少子高齢化の中で、それぞれの地域だけでなく日本の社会全体が求めていることだと思います。

私たち品川区議会も、本日参加のメンバーを始め、全力で皆様方の活動を応援させていただきたいと思います。

簡単ではございますが、以上区議会を代表してのご挨拶とさせていただきます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



渡辺区議会議長

令和7年度定時総会について

資格審査報告

東大井支所管井所長より報告

総会出席者124名、委任状1,499名、計1,623名の参加で本総会は有効に成立。

監査報告

戸川監事より報告

令和7年4月21日、朝岡監事と共に会計及び業務の監査を実施した。令和6年度の決算書類等については法令、定款の違反はなく、また会計基準等により適正に処理されている。

第1号議案 公益社団法人品川区シルバー人材センター定款の一部改正決議について

古巻事務局長

公益認定法*の改正に伴う外部理事および外部監事の選任、公益充実資金の管理規定の追加、また情報公開等に関する規定を追加するなどの改正案を提案した。

(異議なく承認された)

*公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律

第2号議案 令和6年度品川区シルバー人材センター決算報告

古巻事務局長

令和6年度品川区シルバー人材センター事業報告を一括して説明。

会員数	2,122名	10名増
契約件数	12,135件	741件減
契約金額	1,203,577,281円	5,950,345円増

(件数・金額ともに派遣を含む)

前年のインボイス制度の開始に続き、令和6年度は11月にフリーランス新法が施行され、センターを取り巻く環境が大きく変化した。法の定める就業条件の明示については、就業規約の改正と会員専用サイト「スマイルトゥスマイル」の活用で対応した。

実績は、請負・委任と派遣を合わせると前年度をわずかに上回ったが、好調な派遣事業の伸びによる部分が大きく、請負・委任については特に民間の実績は、前年同様振るわない結果となった。一方で13年ぶりに会員数が増加するなど明るい兆しも見られた。

令和6年度決算

経常収益計	1,300,145,461円
受託事業収益・労働者派遣事業等受託収益・受取会費・受取補助金 等	
経常費用計	1,267,958,063円
事業費・管理費 等	
当期経常増減額	32,187,398円
ここから当期経常外増減額、法人税等を増減して	
当期一般正味財産増減額	31,502,675円
(異議なく承認された)	

第3号議案 理事10名選任の件

古巻事務局長

任期満了により、理事10名の選任を提案。理事10名(再任9名、新任1名)がそれぞれ順次承認された。

そのうち、品川区地域振興部長川島敦成氏については、改正された定款23条第1項に定める正特会員以外の理事(外部理事)として選任された。

報告事項 令和7年度事業計画及び収支予算書

古巻事務局長

令和7年度の基本方針、年間事業目標などについて報告した。

内容は、既にシルバーしながわ令和7年4月1日号で報告済み。

令和7年度収支予算

経常収益	1,311,064,000円
受託事業収益・労働者派遣事業等受託収益・受取会費・受取補助金等 等	
経常費用	1,315,414,000円
事業費・管理費 等	
差し引き	4,350,000円のマイナスとなっているが、これまでの正味財産期末残高を充当していくもので、引き続き健全財政を維持している。

報告事項 退任役員の紹介及び参与の委嘱について

古巻事務局長

退任される2名の役員を紹介。

退任される役員のうち、春日文雄理事、阿部昭男理事の2名について、参与への委嘱が決定したことを報告。

閉会のことば

田山副会長

令和7年度定時総会も、皆様にご協力いただきまして滞りなく終了いたしました。

さて、先ほどよりいろいろとお話もありましたが、私どもシルバー人材センター所属会員の方は、一般の方よりも長寿の方が多いという研究がございます。是非元気でお仕事を続けましょう。

本日は暑い中総会ご出席ありがとうございました。

お気をつけてお帰りください。

新しい三役および理事が決まりました

新しい三役および理事の任期は、令和7年6月20日から令和9年の定時総会の日までになります。よろしくお願いいたします。

なお、写真の監事のお二人は、令和9年の定時総会の日までの任期を継続中です。



川島淳成理事

後列左から 後潟妙子理事、渡辺豪理事、和泉秀雄理事、岩澤政善理事、中井武美理事
前列左から 渡邊みい子理事、野口サチ子副会長、田山隆始会長、古巻祐介常務理事、戸川五郎監事、朝岡忠雄監事

令和7年度表彰

役員表彰

理事

春日 文雄

理事

阿部 昭男

地区委員長表彰

大崎地区

新山 春一

荏原地区

田中 三郎



会員特別表彰

品川北地区

塩野 国子

小野寺友子

金井 國孝

品川南地区

富田喜代子

大崎地区

朝日 テル

橋本 峰子

近藤 誠

八潮地区

税所 淳子

大井地区

柳下 幸江

大井西地区

林 嘉宏

荏原地区

南部美代子

佐藤権次郎

石原 昭雄

川田 和齊

河野 義男

高瀬 正一

中延地区

鳥羽田妙子

井熊 征洋

戸越地区

山口 勝久

佐藤 時子

特別地区

槇岡 侯枝



会員一般表彰

品川北地区

古賀 節子

水野 正美

久野 勝彦

山下 淑子

佐藤 清治

岡部 隆三

石澤 アヤ

杉田 洋子

品川南地区

高玉 大

傳 文子

若山御代子

長谷川照夫

大貝由美子

大崎地区

木村 靖子

今関 哲

田中 好子

坂井 洋子

佐藤 定二

加藤 京子

奈良 正美

大井東地区

中村 良寛

木村 均

菅原今朝男

渡邊 勝代

田中長太郎

縫田 恵嗣

新海 正男

高橋 愛晴

佐藤 孝

若佐 稔

八潮地区

戸嶋 雄悦

西井 享子

蛭川 久雄

風見 泰正

大井地区

溝口 洋三

西間木良雄

木島 正勝

中田 邦子

森川恵美子

鈴木 三枝

大井西地区

金子 堅志

鈴木 崇弘

野田 慎一

宮脇 正江

荏原地区

山本 博子

牧 仁己

富田 良子

太田 信一

山下 洋子

油田 澄夫

猪狩 益輝

長沢 修一

上保千枝子

小林 昌雄

太田 純子

本田 豊子

布施 静子

中延地区

関根 敏明

横山 裕二

齋藤 芳子

松尾 友子

越川 昭

青柳 矩夫

池田 光広

山口 登

沢味 広一

二見 敏子

大川 隆

平島 光矩

小野 正人

戸越地区

中村 義明

高山 昭徳

金澤 明彦

金子 栄子

渡辺 昭夫

神谷 功

村田 潤子

宇都宮美恵子

木村 修

大里 春男

神谷 寿子

平山 一男



7月は令和7年度第1回目の安全就業強化月間です。

今年の夏も暑くなる予報です。熱中症に十分注意し、こまめな水分補給等を心掛けましょう。健康診断や転倒しにくい体づくりなど、自分の体は自分で管理しましょう。また、危険予知を行い、事故に遭わないようにしましょう。

7月は安全就業強化月間です。特に夏場は熱中症に十分注意しましょう。

のどの渇きを感じる前に、こまめに水分・塩分・経口補水液などを補給することが大切です。特に屋外で作業される方は、出来るだけ風通しの良い日陰などで、こまめな休憩を取るように心がけましょう。

【熱中症の症状】

めまい・立ちくらみ・手足のしびれ・筋肉のこむら返り・気分が悪い・頭痛・吐き気・嘔吐・倦怠感・虚脱感・いつもと様子が違う、など。

【重症になると】

返事がおかしい・意識喪失・けいれん・体が熱いなどの症状が出てくることも。

【熱中症が疑われたら】

風通しの良い日陰など涼しい場所へ移動し、体温を下げるために、衣類をゆるめ、首回り、脇の下、足の付け根などを冷やしましょう。

【自力で水が飲めない・意識がない場合はすぐに救急車を】

特に一人現場では、こうなる前の段階で絶対に無理をしないで下さい。仲間と就業している現場では、お互いに様子をみながら声をかけあい作業をしましょう。少しでもおかしいと感じたときは早めに応急処置をしましょう。早めに処置することで悪化を防げます。

ホームページで熱中症対策についてお知らせしていますのでご確認ください。



転倒しにくい体づくり

暑いと足元への注意も緩みがちになります。転倒を減らすためには脚力とバランス能力を鍛えることが大切です。普段からつま先立ち体操を継続して、転倒しにくい体づくりで「事故ゼロ」を目指しましょう。

年に一回は健康診断を受診し、健康管理をしましょう

品川区国民健康保険に加入している方は「国保基本健診」を、後期高齢者医療制度に加入している方は「後期高齢者健康診査」をどちらも年一回無料で受けられます。(令和8年1月末日まで) どちらの受診券もすでに郵送されていると思いますので、忘れずに受診し体調管理にお役立てください。

危険予知(KY)について

危険予知とは、普段から万が一の事故につながるような危険な個所を想定し、注意を払うことで事故を回避しようとすることです。前にヒヤッとした場面や他の会員さんの事故事例を参考にして、自分だったらどう回避できるかをイメージして、事故の回避に繋げましょう。声に出すとより一層の効果が期待できます。

令和7年度自転車賠償責任保険の取扱いについて

東京都内では、令和2年4月より自転車保険加入が義務化され、自転車を利用する方は、必ず自転車賠償責任保険に加入しなくてはなりません。事故を起こさない、事故に遭わないことが大事ですが、事故の際、自分や相手を守るためにも忘れずに賠償責任保険に加入しましょう。

品川区シルバー人材センターでは、東京しごと財団や東京都が推奨している「サイクル安心保険」のご案内をしています。(年間掛金1,670円～7,340円) 申込書類は本部・荏原支部・東大井支所・ゆたか支所に置いてあります。

また、自転車乗車時のヘルメット着用も「努力義務」です。自転車に乗る際はヘルメットを着用しましょう。

朝の児童の居場所確保事業がスタートしました

品川区では、学校の始業前に児童が安全安心に過ごせる居場所を確保する事業を開始しました。その居場所で子どもたちを見守る要員の配置を品川区シルバー人材センターが請け負っています。

仕事の流れとしては、学校の開門前までは校門で児童の受け入れをします。受け入れた児童は学校ごとに指定された居場所へ案内し、居場所で待機していた会員が受付後登校時間まで自習や読書で過ごしている児童を見守ります。登校時間になったら全員を送り出し、部屋の片付けをして終了です。平日の朝7:20～8:30までの短い時間ですが、1校あたり3～5名での就業になります。子どもたちを地域全体で育んでいこうという取り組みに多くの会員の方のご協力をいただき、源氏前小・戸越小・豊葉の杜学園の3校で5月26日から事業がスタートしました。

今後は、他の小学校・義務教育学校も対象になる予定で、現在 **就業を希望する会員を大募集** しています。ご興味のある方はぜひ荏原支部の和田までお問い合わせください。

● 趣味のコーナー

囲碁と交友

荏原地区 岩崎 均

私が初めて囲碁の手ほどきを受けたのは、68歳の時です。

熱心に優しく指導していただける日本棋院の講師のもと「うるおい塾・はじめての囲碁」を受講、無事に卒業できました。同時に15級の認定状を頂き、私にとっては免許皆伝と誤解する程の嬉しさでした。

このことに至る前段があります。とうに鬼籍にいる父と義理の叔父から「囲碁を知っているととても良いよ。」と散々聞かされていたもののこの言葉だけが残ってありました。そこに講座案内を見て着火した次第です。

3歳の子供でも覚えられるといわれる程、囲碁は簡単なルールです。囲碁の素晴らしさを自ら味わいたいと、戦後の厚生大臣小林英三は退任後73歳で囲碁を始めました。ただし、定石（囲碁で最善策となる定型的な石の配置）を覚えられず困ったそうですが、努力を重ね亡くなる79歳直前にアマ2段の実力だったそうです。（中山典之著「囲碁の正解」岩波新書より）私にはそこまで真似できませんが、高齢になっても始められ、若い時からであれば、それだけ長く楽しめます。未経験の方は是非「今でしょ!」

古典落語「笠碁」というお話。碁の最中に喧嘩別れをした二人が退屈な雨の日に、よりを戻す。相手は雨笠も取らず雨の滴が碁盤の上に落ちてても気が付かないほどの熱中ぶり。それだけ碁はひとを引き寄せ、ひと同士をも結びつける力があります。

「囲碁うるおい会」に参加している私ですが、勝負後はお互い笑顔でノーサイド。これからも仲間との交友を深め、笑顔が絶えない楽しい囲碁を打ち続けたいと思います。



永年勤続職員表彰

令和7年6月の理事会において、職員の永年勤続表彰が行われました。表彰を受けたのは以下の5名の職員です。表彰者の皆さんには、センター発展のため益々活躍していただくことを期待しています。

30年表彰（平成7年4月1日入社）



菅井 竜也
横岡 秀樹
和田 裕美子
荒木 幹郎



10年表彰（平成27年4月1日入社）

白井 祐子



後列左から
荒木幹郎次長、
菅井竜也所長、
横岡秀樹次長

前列左から
和田裕美子所長、
白井祐子主任

共助会からのお知らせ

第1回評議員会を開催(4月24日)

令和7年度共助会旅行について、11月16日(日)に日帰り旅行として実施することを決定。

※共助会旅行については、詳細が決まり次第改めてお知らせします。

第2回評議員会を開催(5月29日)

副会長に品川南地区委員長・清藤富雄氏を選任。また、令和6年度事業報告、令和6年度収支決算、令和7年度収支予算、令和7年度事業計画についてそれぞれ承認をいただいた。

令和6年度共助会決算報告

収入の部 (円)	
科 目	決算額
会費	2,415,000
補助金	800,000
寄付金・雑収入	881
収入合計	3,215,881
支出の部 (円)	
科 目	決算額
管理費	82,201
事業費	2,863,684
支出合計	2,945,885
当期収支差額	269,996
前期繰越金	2,445,257
次期繰越金	2,715,253

配分金明細・センター通信の郵送を令和7年12月から廃止します

会員専用サイト「スマイルトゥスマイル」(愛称「スマスマ」)に登録済みの会員の皆様への「配分金明細」および「センター通信」の郵送は既に廃止しておりますが、**令和7年12月送付分(11月分配分金明細)からは全会員への郵送を廃止**します。

パソコン・スマートフォンなどでインターネットをご利用可能な方は、是非「スマスマ」の登録をお願いします。

「スマスマ」のご利用ができない方で、どうしても紙での配付が必要な場合はセンター職員までご相談ください。

令和7年度夏期全体会日程

地 区	日 時	場 所
品川北地区	8月 2日(土)	品川第一区民集会所 第1集会室
品川南地区	8月17日(日)	品川第一区民集会所 第1集会室
大崎地区	8月24日(日)	大崎第一区民集会所 第1・2集会室
大井東地区	8月10日(日)	東大井区民集会所 第5・6集会室
八潮地区	8月 3日(日)	八潮地域センター レクホール
大井地区	8月24日(日)	大井第二区民集会所 第1集会室
大井西地区	7月27日(日)	大井第三区民集会所 第2集会室
荏原地区	8月16日(土)	荏原第一区民集会所 第1・2集会室
中延地区	8月11日(月祝)	荏原第二区民集会所 第1・2集会室
戸越地区	8月10日(日)	中小企業センター 大会議室

会員総数

令和7年5月末現在

2,218名

男

1,186名

女

1,032名



各拠点窓口で随時相談を受け付けています。ご相談事がある場合は、ご遠慮なく各拠点へ直接ご連絡・ご来所ください。

本 部	北品川3-11-16	☎03-3450-0711
荏 原 支 部	荏原2-16-18	☎03-5751-3334
東大井支所	東大井1-4-14	☎03-3450-0713



就業情報一覧表

あとがき

理事 渡邊 みい子

100歳以上の人口が9万人を超え、いまや「人生100年時代」と言われるようになりました。年号が「昭和」になって今年で100年目。品川区シルバー人材センターの会員・職員のほぼ全員が昭和生まれです。戦争、東京オリンピック、高度成長期、オイルショック危機、バブル等を乗り越え歩んできた道(人生)。上皇・天皇ご夫妻のご成婚もありました。「老いては子に従え」と言われますが、昭和生まれの我々は健康寿命を気にしながら元気に働いています。思えば戦後生まれには「昭和」はなぜか居心地が良く、なつかしい時代でした。